

腹腔鏡下胆嚢摘出術を受けられる患者様へ

氏名 (@[Patient.Name])

担当医師 ()

担当看護師 ()

暦日	(/)	(/)		(/)	(/)
病日	手術前日	手術当日(前)	手術当日(後)	手術後1日目	手術後2日目(退院日)
達成目標	手術の準備を整えることができる 不安なく手術を受けることができる 発熱などの風邪症状がない	不安なく手術を受けることができる 発熱などの風邪症状がない	痛み止めを使用して傷の痛みをコントロールすることができる 創部からの出血がない 血圧や呼吸などに異常がない	痛み止めを使用して傷の痛みをコントロールすることができる 創部からの出血がない 血圧や呼吸などに異常がない 病棟内を歩行することができる	自宅で痛みある際の対処法が分かる 退院後の生活が理解できる
治療	手術後の深部静脈血栓症予防の為、手術後に着用する弾性ストッキングの計測を行います	・朝__時まで時まで飲水可能です。 決められた時間までにしっかり経口補水液(OS-1)を摂取して下さい 患者さんの状態に合わせて朝に内服薬があります	手術後、心電図・酸素マスク・フットポンプをつけて病棟に帰ってきます (トイレまで歩行できたらフットポンプを外します)	医師の診察後に心電図を外します 病棟内を歩行することができたら弾性ストッキングを脱ぐことができます	傷口のテープを外します 白いテープが残りますが、自宅を外れた場合はそのままでかまいません
処置	お臍をきれいにします	トイレを済ませ、術衣・弾性ストッキングに着替えます			
薬剤	今まで飲んでいた薬があれば医師、看護師にお知らせください (お薬手帳のご提示をお願いします) 夜9時に下剤を飲みます	手術搬入前に点滴があります (9時から手術の場合はありません。手術室で点滴をします) 手術は、 時 分頃からです	点滴があります 抗生剤の点滴があります 痛みが強い時は痛み止めを使います	抗生剤の点滴があります 点滴は終了しましたら抜きます	
検査			(術後より痛み止めの内服が始まります)	朝、採血があります	
安静度	病院内自由です。病棟外へ出られるときは看護師に声をかけてください	手術時間まで安静にしてください	手術直後1時間はベット上安静です	病棟内自由です(初めて歩く時は看護師が付き添います)	
栄養	夕食まで食事がとれます 24時以降は絶食です。 経口補水液が(OS-1)出ますのでしっかり水分摂取してください 決められた時間まで飲水可能です 決まりましたらお伝えします	水分や食事をとることはできません うがい・歯磨きはできます	帰室後1時間より水分摂取が可能です		
清潔	お臍の処置後にシャワー浴します			シャワー浴ができます (看護師へ相談してください)	シャワー浴ができます
排泄			術直後はベッド上安静です 術後1時間より覚醒がよければトイレに行くことができます トイレに行きたい際は看護師に伝えて下さい(尿の管が入ることもあります)		
教育 指導 説明	この用紙(クリティカルパス)とパンフレットを使用して説明します 主治医及び麻酔科医が手術や麻酔について説明します 手術室看護師が訪問します		ご家族に手術結果を説明します		退院時に次回の外来日と薬について説明します パンフレットを使用して、再度食事の注意点について看護師から説明します